

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

地球の環境と安全に貢献できる、存在感のある企業グループを目指す

② 中長期の経営戦略

1. 防護服市場の領域拡大

化学防護服の専門的知見を他カテゴリーに活用。難燃防護服・高視認性防護服等の開発・営業強化を推進

3. 商社からメーカーへの転換

製品開発・技術力・品質保証機能を強化。アゼアスデザインセンター秋田の不織布加工技術を活用

2. 安全環境設備の強化

個人用保護具と環境設備機器を組み合わせたソリューションビジネスを強化。業務提携で市場開拓

4. 海外事業の強化

連結子会社である阿茲阿斯(大連)紡織服飾有限公司と連携。防護服・ヘルスケア製品等の生産販売機能を拡大

③ 対処すべき課題

① 中期経営計画の実行

- ・ Next Stage実行計画2023(2023年5月～2026年4月)で計画未達。
- ・ 米国関税引き上げ・米対中関税による国内製造業への悪影響が予想される
- ・ 労働安全分野の規制強化進行。安全・環境分野での存在意義を高める取組み推進

② 安全衛生分野の新事業開発

- ・ 2022年4月に信州大学繊維学部FII内に「アゼアス防護服Labo」を設置
- ・ 2022年5月にアゼアスデザインセンター秋田に新工場棟開設。医療用マスク等の生産開始
- ・ 改正労働安全衛生規則(2024年4月以降施行)に対応し、化学物質管理体制強化で顧客サポート

③ 人材育成と確保

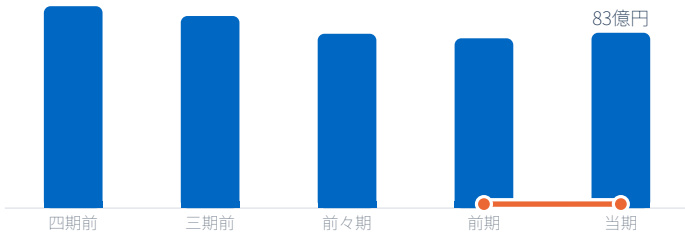
- ・ 第80期(2021年4月期)より新人事制度導入。優秀人材確保と次世代経営層育成を推進
- ・ 柔軟な働き方枠組み整備、女性活躍支援、男性育児休暇取得促進等で人材活性化実施

面接で使えるポイント

- ・ 防護服3事業（化学防護・難燃・高視認性）と安全環境設備でトータルソリューション提供するメーカーへの転換を目指す
- ・ アゼアスデザインセンター秋田と信州大学との産学連携で、不織布加工技術を活かした高機能防護服開発を推進
- ・ Next Stage実行計画2023(2026年4月期終了)で持続的成長と中長期企業価値向上を実現し…

証券コード 3161

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
83億円営業利益率
2.3%財務健康度
55点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 39.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
510万円

卸売業内 250位/282社

平均年齢
48.3歳

卸売業内 20位/283社

平均勤続
14.5年

卸売業内 114位/282社

女性管理職
13.8%

卸売業内 46位/209社

男性育休
100.0%

卸売業内 23位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社Asahichoがアゼアス株式会社<3161>株式の

